

## 小 第39回北海道小学生陸上競技大会 小学生5名が全道大会へ

7月13日(火)、浦幌らんらんRC(谷口英樹監督)の高田実夢さん(浦幌小6年)と伊藤杏奈さん(浦幌小5年)、上浦幌中央陸上少年団の山内咲耶さん(上浦中央小6年)と伊場奏太くん(上浦中央小5年)、森彪乃介くん(上浦中央小5年)が水野教育長を訪問し、8月15日(日)に函館市で開催される第39回北海道小学生陸上競技大会への出場を報告しました。

5人は7月10日(土)に行われた、同大会の十勝予選で各種目2位以内または全道大会参加標準記録を突破したことにより、全道大会の出場が決まりました。

走幅跳の高田さんは「4mを目指したい」、800mの伊藤さんは「3秒ぐらい縮めたい」、2種競技の山内さんは「走高跳で1m35を目指す」、走高跳の伊場くんは「自己ベストの1m15を跳びたい」、走幅跳の森くんは「3m50を跳べるようにがんばる」とそれぞれが全道大会への意気込みを語り、水野教育長は「まわりの雰囲気にも飲まれず、気持ちで負けないで自己ベストを目指して頑張ってください」と激励を送りました。



## ゲ 株式会社リペリエンス ゲストハウスをオープン

町内で総合旅行業を手掛ける株式会社リペリエンス(小松輝代表)が築35年の空き寮をリノベーションして完成させたゲストハウスのオープンセレモニーが7月11日(日)に行われました。

ゲストハウスの名称は「ハハハ Hostel」。笑顔が集うことを願って笑い声を表すハハハと、外壁に使われている地元材のカラマツがハの字に広がっているように見えることが由来となっています。

セレモニーには、水澤町長をはじめ、改修作業に携わった役場職員ら約10人が出席。小松代表は「たくさんの協力があって本日を迎えることができた。浦幌の皆さんとこの施設を盛り上げていきたい」と挨拶し、水澤町長は「町民だけでなく、町外の人にも思いが伝わる宿になれば」と期待を込めた祝辞を述べました。



## ダ 上浦幌中央小学校バドミントンクラブ ダブルス2組が全道大会へ

8月3日(火)、上浦幌中央小学校バドミントンクラブの朝日優衣さん(5年)と石黒結愛さん(5年)、大西奏名さん(4年)と下衣智子さん(4年)が水野教育長を訪問し、9月18日(土)に札幌市で開催される第40回北海道小学生バドミントン大会への出場を報告しました。

4人は7月22、23日に行われた、同大会の十勝地区予選会で女子ダブルス(5年生以下、4年生以下)において上位入賞し、全道大会の出場が決まりました。

朝日さんは「できるだけ多く勝ちたい」、石黒さんは「2、3勝したい」、大西さんは「初めての全道なので、練習から元気に動きたい」、下さんは「相手をたくさん動かしたい」とそれぞれが全道大会への意気込みを語り、水野教育長は「熱中症に気をつけて、仲良く厳しい練習も楽しく頑張ってください」と激励を送りました。

